

2019年度教育研究活動報告用紙(様式9)

氏名 村上 里絵	職名 教授	学位 修士(福岡教育大学 1995年)
----------	-------	---------------------

研究分野	研究内容のキーワード
発達心理学、応答的保育	乳幼児の言語発達、応答的保育、幼児の思考力

研究課題
発達心理学を基盤に、乳幼児の育ちと保育を考える。特に、乳幼児期の子どものことばの発達と人的環境(特に母親を中心とする養育者や保育者)との関わりについて考察する。

担当授業科目
<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容総論(前期) ・こどもの発達理解と遊び(前期) ・教育実習指導(前期・後期) ・こどもの生活と遊び(後期) ・保育の計画と評価(保育課程含む)(後期)

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 保育内容総論 】</p> <p>乳幼児期は、小学校以降の教科別教育と異なり、領域別に保育されるものではなく、子どもが主体の総合活動であり、環境を通して行うものである保育の本質について繰り返し説明する。また、五領域の視点は、保育の振り返りに必要であり、活動にバランスよく組み込まれていることが大切であることを実践事例を基に説明する。更に保育現場でのエピソードを用い、子どもの姿が思い描けるような工夫をしている。</p>
<p>授業科目名【 こどもの発達理解と遊び 】</p> <p>乳幼児期の発達を理解しながら、子どもの成長発達に必要な遊びや活動を体験し、体で会得できるようにする。また、学生自身の実習での指導計画作成に生かされるように、授業中に説明した「配慮事項」や「援助」などを授業シートに記録する時間を確保し、指導している。</p>
<p>授業科目名【 保育の計画と評価(教育課程を含む) 】</p> <p>目の前にいない子どもの姿について想像力を働かせながら、幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園保育要領から、各幼稚園・保育園(所)・認定こども園の保育計画(教育課程・保育課程・全体的な計画)に繋がっていることを理解できるように説明する。また、実際の保育計画を見ながら、各年齢の繋がり、計画→実践→記録→評価のPDCAサイクルについて、理解を促すよう工夫している。</p>
<p>授業科目名【 子どもの生活と遊び 】</p> <p>乳幼児期の生活と遊びが子どもたちに学びをもたらせ、小学校低学年の生活科に繋がることを様々な事例を通して理解できるように説明する。また、日常生活における子どもの遊びの種類や知識の引き出しが増やせるように実際に子どもの室内における遊びを体験し、興味を持って理解する時間を作った。</p>

学会における活動		
所属学会等の名称	役職名等(任期)	加入時期
日本保育学会		1985年4月～現在に至る
保育教諭養成課程研究会		2017年4月～現在に至る

2019年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) なし				
(学術論文) なし				
(翻訳) なし				
(学会発表) なし				

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 期 間 等
北九州市児童福祉施設第三者評価委員	委員	2012年4月～現在に至る

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）